

新着情報

- 部活動
第90回・91回全国選抜高校野球「21世紀枠広島県推薦校」に2年連続選出、第66回中国高等学校卓球選手権大会(ダブルス・学校対抗)に男子卓球部が出場、第62回中国高等学校弓道選手権大会に出場
- 令和元年度メイプル賞を受賞(2名)
日本情報処理検定協会主催の検定8種目1級合格により検定協会会長特別賞を受賞した成果から表彰された。
※平成28年度・29年度にも1名ずつ受賞している。令和2年度も日本情報処理検定協会会長特別賞を受賞した生徒がいるので、メイプル賞への推薦をしている。
- 第67回全国公募小中高児童生徒川開書道展高校生部の部で文部科学大臣賞受賞した成果から表彰された。
- ハワイの「カラヘオ高校」との姉妹校交流(平成24年11月姉妹校提携、隔年で交互に留学生派遣)
今年度は、本校からカラヘオ高校へ留学生を派遣する予定になっていたが、新型コロナの影響で中止せざるを得なかった。来年度以降、交流を復活させる予定である。
- 来年度(令和3年度)、創立100周年を迎え、秋に記念式典を行う予定にしている。

入試結果

	募集定員	選抜Ⅰ			選抜Ⅱ			選抜Ⅲ	
		募集定員	受験者数	倍率	募集定員	受験者数	倍率	定員	志願者数
2018年度	200名	100名	95名	0.95倍	106名	119名	1.12倍	—	—
2019年度	200名	100名	108名	1.08倍	100名	102名	1.02倍	5名	7名
2020年度	200名	100名	73名	0.73倍	142名	114名	0.8倍	49名	3名

2021年度募集要項

- ◆選抜Ⅰ
<募集定員> 80名(50%)
<選抜方法> 調査書・面接+作文
- ◆選抜Ⅱ
<募集定員> 80名(50%) <全員面接> あり
<傾斜配点> — <実技検査> —
<学力・調査書> —

学校情報

- 総合学科のカリキュラムについて
 - 1年次「産業社会と人間」、2年次「自己進路探求」(総合的な学習の時間)、3年次「課題探求」の授業の中で、社会人講師を招いての講義やインターンシップ、地域交流や上級学校見学など体験的な学習をすることで、各自の進路希望の実現のためキャリア教育を行っている。
 - 2年次・3年次では、各自の進路希望にあわせ、約80科目から選択が可能。普通科だけでなく、農業科、商業科、家庭科、福祉科、体育科、芸術科、外国語科等にかかわる科目を選択することができる。
 - 四年制大学(国公立大も含め)、短期大学、専門学校、就職と進路希望に応じたカリキュラムを整えている。
 - ワープロ、情報処理、簿記、秘書実務、被服、食物調理、介護職員初任者研修など、漢字検定、英語検定だけでなく、さまざまな資格取得に対応した授業を用意し、放課後補習も実施することで進路実現に活かしている。
 - 8時35分からの10分間を「朝学」の時間とし、脳のウォームアップの時間にしていく。
- 進学について
 - 総合学科の特色を活かし、少人数指導で進学のサポートをしている。国公立大学は広島大学(2014年度1名、2015年度1名[過年度生])や県立広島大学(2018年度1名、2019年度1名、2020年度1名)に合格しており、私大も地元の広島修道大学や広島工業大学を中心に、多くの大学に合格者を出している。
- 指定校推薦について
 - 全国140校の指定校推薦枠があり、さらに県内のほとんどの四年制大学、短期大学(国公立は除く)に指定校推薦枠を持っている。(広島修道大学、広島工業大学、広島経済大学、比治山大学、広島女学院大学など)
- 就職について
 - 全教職員とともに、県教育委員会から配置された高等学校就職支援教員(ジョブ・サポート・ティーチャー)が就職支援を行っている。就職先は近年、三菱ケミカル、ウッドワン、マツダ、中電工、日本郵便、岩国市役所など多岐に渡り、就職率は100%を維持している。
- 学期制について
 - 3学期制、50分6時限授業体制。土曜日は休み。
 - 全学年で校外模試を積極的に実施。
- 生徒指導について
 - 高校卒業の資格として、基礎学力を身に付けること、社会に出てからの常識として「あたりまえ」のことがあたりまえにできることなど、基本的なことを充実させることに重点をおいて指導している。生徒の基本的な生活習慣の定着とともに、社会で通用するマナーや礼法を身に付けさせるなどに重点を置いており、大変落ち着いた環境で学習に取り組んでいる。
- 花いっぱい運動について
 - 「花いっぱい運動」として、「ひまわり2020」や「クラス花壇の日」など、全校生徒で苗を植えるという行事もあり、「クラインガルテン(学校農園)」をはじめ、中庭や敷地内の花壇などで花を育てることで、心豊かな生徒を育てている。
- 地域との交流について
 - 生徒会活動が盛んで、障がい者スポーツ交流大会にボランティアとして参加するなど、高齢者施設への訪問など地域との交流を大切にしている。また、学校家庭クラブも地域の特産品を使ったレシピづくりを通して、地域の行事に参加したり、地域の団体と交流を行ったりしている。
- 部活動について
 - 本校では、次あげる部が活動している。体育系の部活動は、広島県高校総体へもたくさん参加しており、中国大会に進出する部活動もある。文化系の部活動は、校内だけでなく地域に出ている活動をしている部もあり、やりがいのある部活動が多い。
 - 体育系
陸上競技/柔道/弓道/硬式野球/ソフトテニス/卓球/バレーボール(女子)/バスケットボール/バドミントン
 - 文化系
写真/茶・華道/料理/美術/書道/吹奏楽/文芸/放送・演劇/商業/ダンス
- 入試について
 - 選抜Ⅰの作文は点数化をするが、面接、調査書をふまえて総合的に判断していく。選抜Ⅱでも面接を実施している。

進路実績

大学の合格実績については、現役生・過年度生の合計人数。()内は、過年度生の内数。

	国公立合計	広島修道大	広島工業大	私大合計	短大	専門学校	就職	就職率
2018年度	1名(0)	4名(0)	5名(0)	26名(0)	7名	51名	66名	100%
2019年度	1名(0)	3名(0)	1名(0)	22名(0)	6名	61名	59名	100%
2020年度	1名(0)	1名(0)	4名(0)	18名(0)	12名	48名	57名	100%